

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関に理念を掲示し、毎朝朝礼で声に出して読み上げ、実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナやインフルエンザ等、感染対策を考慮しながら地域の一員として交流を広げたい。地域の夏祭りにもお声掛け頂いたが参加できなかった。	地区の「ふれあい夏祭り」にお声掛けしたが、当日は雨で参加できなかったと思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年に入り、対面で話し合いができるようになった。貴重なご意見をいただいているので、そのご意見をもとにサービス向上に努めたい。	運営推進会議で話した内容がどんなサービス向上につながっているか不透明である。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	提出書類など速やかに提出できている。不明な点は、問い合わせると迅速に回答いただいております、良好な関係を築けていると思う。	困りごとはお互い相談し、迅速な対応をしていただいている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止委員・虐待防止委員会を設置し、2か月に1回委員会を開催し、職員間で話し合う機会を作っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に委員会を開催し、身体拘束がないか確認できているようなので、継続して行い、職員の意識を高めていきたい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止について勉強会等開き、職員間で共有していたにも関わらず不適切事案が生じてしまった。徹底して再発防止にあたる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会を開き、高齢者虐待防止について学んでいる。まだまだ改善すべき点もあるので、継続して勉強会等開催し、職員の意識を高めていきたい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	過去に勉強会は行っているが、職歴の浅い職員は学んでいない。また、学習する機会を持たない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	相手側の理解を得、納得できるように説明できている。契約後、相手側が不明点等あれば確認しやすい雰囲気づくりに努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	意見箱を設置しているが意見は入っていない。運営推進会議で、家族様のご意見を聞くことはできている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	面会で「よくしてもらっている。」と本人が言っている。家では見ることができない事情もあるので、これからもよろしく願いしたい。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	年2回の面談や、面談以外でもその都度意見や思いを聞いている。話しやすい環境づくりに努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	積極的な有給取得を勧めている。やりがいは、職員個人の考えや思いがあるように思う。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	職員で協力して業務をすることで、有給休暇も取得できている。今後も継続して、働きやすい職場環境の整備に努めたい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの技術や力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	2か月に1回、職員が講師となって勉強会を実施している。動画配信による研修も参加しており、報告書にて全職員に周知している。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	職員面談を行い、職員の思いや希望を聞くことはとても大事なことだと思っている。今後も継続していきたい。 勉強会も継続して開催し、職員の意識や仕事に対する意欲を高めていきたい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	外部の事業所との交流は管理者のみ行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	できる事(主に洗濯物たたみ)は行っていただき、利用者様同士が良い関係になるよう努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	面会も制限はあるが実施できている。 昔から利用していた美容師さんに散髪を依頼されている利用者様もおり、関係維持に努めている。	直接会っても時間制限がある。 面会時間が15分では意思疎通・伝達が難しいと感じる。(家族に心配かけないよう、遠慮して本当のことを言えないのではないか。)		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より、選択・決定ができるような声掛けを行っている。暮らし方の希望等は職員間で共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プラン更新時には本人様・家族様の要望をお聞きし、担当制で立案している。立案したものを、カンファレンスにて職員で検討している。	(入所が)初めてなのでわからないが、入所時に立ててもらったプランは、よく考えて頂いて立てていただいていると思った。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も継続して、利用者や家族にしっかりとした聞き取りを行っていきたい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	紙での記録から、タブレットでの記録となった。要点は押さえているが、以前より簡素な記録になっていると感じる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ペーパーレスの時代。タブレットでの記録となり、操作の苦手な職員もいるようであるが、細かな個別記録が出来るようにしていきたい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望を伺い、柔軟に取り組んでいる。利用者様が医療機関へ入院された場合、洗濯物を入院先に取りに行っている。	本人が「よくしてもらっている。」と言うので、出来ているのだと思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症にてボランティア等も呼ばなくなった。美容師による散髪は実施している。移動販売でおやつなど購入される利用者様もおられる。	地域資源の活用も中々難しいと思うが、移動販売で買い物しているのは良いことだと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時には対応していただいている。入所時に希望された病院を主治医として、受診時には同席し、情報を提供している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には付き添いし、施設での生活の情報を伝えている。入院中は、入院先の地域連携室相談員から連絡があり、退院に向けて協力・支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者施設と医療機関は切り離すことが出来ない関係であるため、よりよい関係性を築くことが大切であると思う。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている	段階に応じて何度も話し合い、対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている	住み慣れた施設で、看取りを希望される方は今後増えるのではないかな。

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主に家族様と話し合いを行っている。		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員によっては対応できない。救急救命の訓練も行っていないので、もしもの時を想定して急変時の対応がしっかりできるよう訓練したい。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実際に大きな地震も発生している為、色々な場面を想定した避難訓練をしていかななくてはならない。9/29、地震からの火災を想定した避難訓練を実施した。	自治会でも年に1回は避難訓練を行っている。地域の訓練には参加が難しいと思うので、独自の訓練をされていると思う。救急訓練がある時にはお声掛けして、参加をしていただきたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	民生委員でも、避難訓練や救急訓練を行っている。やらないことには対応できない。積極的に訓練には参加してもらいたい。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	羞恥心や尊厳に配慮し、居室やトイレに入る前には必ずノックをするよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状、できているので継続していきたい。不適切な言葉掛けなどが無いよう、職員に対し指導を行っていききたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ある程度の決まり事はあるが、その日の衣服を選んでいただいたり、お茶の時間に好きな物を飲んでいただいたりしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	簡単な調理作業や、洗い物のお手伝いをしていただいているが、限られた利用者様のみになっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も継続して行い、利用者の自信や達成感につなげていきたい。食事が楽しいものとなるよう、季節や行事に合わせたメニューを今後も取り入れたい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人に合わせ、食事形態を変えて対応している。1000cc/日を目標に水分提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを行っている。ご自分では不十分な利用者様には介助している。月に1回歯ブラシの交換をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の力を引き出しながら、口腔内の清潔が保持できるように継続して努めていきたい。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握して、トイレで排泄できるよう支援している。 便秘予防に乳製品を使用している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人ひとりの排泄状況を観察し、飲食物の工夫や運動の働きかけなど、薬に頼らない取り組みを今後も継続していきたい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	週2回は必ず入浴していただいている。希望された入浴方法(例えばシャワー浴)で入浴していただいているが、一人一人希望の時間やタイミングでは行えていない。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	快適に過ごせるよう、居室の環境整備に努め、温度や室温の管理をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬状を確認して、把握した上で対応している。日々の状態を観察し、必要時にはかかりつけ医に相談している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬は命に関わる重大な物だということを、職員は常に念頭に置き、適切な服薬管理・支援ができるよう継続して努めていきたい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様や家族様からの聞き取りをしっかりと行うことで生活歴も見えてくるので、より詳しいアセスメントが求められる。	本を読むので、持って来ては差し替えてもらっている。楽しんでもらっているのだと思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の行事やドライブを行っている。しかし、体調によって外出できていない方もおられる。 気候が穏やかになれば戸外散歩を実施したい。	面会時に「〇〇へ行った。」と聞いている。 家が近所なので、車椅子を押しての散歩をしているのを見かける。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ④ほとんどできていない	トラブル防止のため、金銭管理は家族様である。 買い物等必要な時はスタッフにて対応している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	荷物が届いた際にお礼の電話を掛けている。手紙のやり取りはできていない。本人様とご家族様の意向でズレがあることもある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に添った作品をレクの時間に作製し、壁に貼っている。毎日清掃を行い、環境整備に努めている。		A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じられる壁画等を掲示しているとの事。機会があれば、施設内を見学してみたい。
<b>IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	表情や言動から本人の思いを汲み取るようにしているが、実現できていないことや、業務優先になってしまうこともある。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	情報は参考にして、職員で共有しているが、家族・知人との交流はあまりできていない。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より状態観察を行い、変わったことがあればかかりつけ医に相談している。定期受診や往診の援助も行えている。		A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も、利用者や家族に安心して過ごしてもらえるよう、日々の状態観察を怠らず、ケアと支援を継続していきたい。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	無理強いせず、ご自分で選択できるよう支援している。しかし、スタッフが決めごとを作っていることが多い。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自宅で使っていた馴染の物や、お位牌など持って来られている。		A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(家族からすれば)施設から言われた物を持って来たという感じ。それが間違いなくていいのだと思う。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様のご意向で催事に参加することはできていない。ご家族様の中には、外食を希望されているが、感染症のこともあり実施できていない。	コロナが収まらず、この状況下では難しいのではないかと。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の程度、身体能力等を見極め、それぞれに合った手伝いやレクリエーションを行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士の関りやレクリエーションを通して、ハリのある生活を送っていただいている。好きなことや得意なことの話をすると、生き生きとお話される。		A. 十分にできている ◎ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も、職員は利用者同士の会話の橋渡しや、職員からの積極的な声掛けを継続していきたい。 また、利用者が生き生きと生活できるよう、利用者が出来る取り組みを継続して行っていきたい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方と交流できていない。外部慰問など、感染症の状況にもよるが取り入れたい。	コロナが収まらない限り、社会状況にまかせるしかないのでは。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	「ここがええ。ここから出ることなんか考えん。」と言われる利用者様が居られ、安心して生活していただけると実感できる。 その一方、不安や不満を抱えている利用者様も居られる。	(家では見れないので)感謝している。  色々な方がいらっしやると思うので、不満等あればそれぞれで対応していかなくてはならない。	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との交流をするのであれば、地域で開催している行事(お祭りや、どんど焼きなど)に出向くと良いと思う。しかし、中々出向くのは困難だと思う。地域との交流はできるのがいいが、大変だと思うので、非日常を味わえるようにしてもらいたい。